



こころ 伝え～

国立二小だより

平成 26 年 3 月 3 日
国立市立国立第二小学校
校長 川畑 孝久

去りゆく月に

校長 川畑 孝久

例年になく大雪の2月。残雪に気を取られ、足下ばかり気にしている内に、校庭の白梅が満開になっていました。

先日「6年生を送る会」をしました。1年生は、応援団を組織し大きな声で6年生にエールを送っていました。2年生は「ありがとう」のパネル文字。3年生はスクラムを組んでの合唱と合奏。4年生は「金メダル」。5年生は「二小カレンダー」、代表委員会は二小クイズにかけて「ありがとう」の感謝の気持ちを文字にしておもてなしができました。6年生は、合奏「ワールド・アット・ハート」を因藤教諭の下で演奏しました。さすが上級生、力強い演奏に感動し、自然とアンコールが沸きました。午後は、お家の人に演奏を聞いてもらいました。



6年生を送る会

6年生は、3年生のとき、「東日本大震災」を経験しました。2011（平成23）年3月11日（金）14：46。この時間は、学童クラブにいた子、自宅に帰っていた子、校庭で遊んでいた子等、それぞれ放課後の自由な時間を過ごしたときでした。学校にいた子供たちは、体育館にやっとたどり着いたお家の人に引き取られ、ホッとして帰って行きました。その後、津波の恐ろしさ、福島原発の災害を知りました。計画停電、簡易給食、食料や燃料不足等の二次災害を経験しました。「自助・共助・公助」の助け合いの仕組みを知りました。この災害を通じて子供たちも多くを学び、多くの人との出会いがありました。

その一つ第1回地域交流作品展は、2月24日から3月10日まで「明窓浄机館」で開催中です。気仙沼市立大谷小学校の子供たちの作品と国立二小6年生、地域や職員の作品を展示しています。大谷小学校長の畠山雅宏先生は挨拶の手紙で「子供たちに一日も早く普通の教育活動をさせたい」と言っています。大谷小学校との交流は今年も続けます。「私たちは忘れない！忘れてはいけない！」を合い言葉に。

卒業まであとわずか、6年生は、心ゆくまで友達と担任と語り合い、それぞれの上級校への準備と別れの準備をしてほしいと思います。

【今月の言葉】 躰糸は残せない

しつけ糸とは、縫い目やスーツの形を正しく整える為の仮の糸のことを言い、基本的には切ってから着用するものです。

小学校では、多くの教員がそれぞれ「学びの躰」をしてきました。中学校に送るとき、6年の担任は、子供たちからその躰糸を抜く作業をします。躰糸は残せないのです。それは、送り出す小学校教員として中学校の文化を知り新しい仲間と共に自立してほしいと願うからです。

3月の行事予定

- ◎生活目標…一年のしめくくりをしっかりとしよう。
- ◎給食目標…一年の給食をふりかえろう。

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 3 (月) 保護者会 (1年) | 18 (火) 集団下校訓練 (5時間授業) |
| 5 (水) 縦割り給食 縦割り班活動 | 20 (木) 卒業式予行練習 (1～4年は4時間授業) |
| 6 (木) 体育集会 保護者会 (3・4年) | 給食 (終) |
| 7 (金) 安全指導日 | 21 (金) 【春分の日】 |
| 10 (月) 保護者会 (2・5年) | 24 (月) 修了式 |
| 11 (火) 委員会活動 | 25 (月) 卒業式 |
| 13 (木) 委員会集会 | 26 (水) 春季休業日 (始) |
| 15 (土) 第4回卒業コンサート(金管バンド) | |

4月の行事予定

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 7 (月) 始業式 入学式 | 9 (水) 保護者会 (3・4年) |
| 8 (火) 保護者会 (5年・6年) | 10 (木) 保護者会 (1・2年) |
| | 11 (金) 給食 (始) |

学校図書館から

学校図書館担当

1月27日（月）から2月7日（金）まで、読書旬間を行いました。読書旬間にあたって、昨年度と大きく違う取り組みを2つ行いました。

1つ目は、担任を総入れ替えして、朝の時間に読み聞かせやブックトークを行ったことです。今学期は、低学年の担任が高学年へ、中学年の担任が低学年へ、高学年の担任が中学年の学級へ行って、様々な本の紹介をしました。子供たちにとっては新鮮だったようで、熱心に話を聞いたあと、紹介された本を早速借りに来た子供もいました。

2つ目は、「読書の木」に取り組んだことです。図書委員会の児童が「どうしたら学校図書館をたくさん利用してもらえるだろうか。」と話し合った結果、期間中に本を借りたら、借りた冊数分、裸の木に葉っぱのシールを貼れることになりました。結果はてきめん、読書旬間前に比べて貸し出し冊数や利用者数が飛躍的に伸びました。

ただ、読書の質は読んだ本の冊数で決まるものではありません。今年度は新たにパネルシアターの道具も購入しました。子供たちの心を育ててくれ、生きる力を与えてくれるような本との出会いの方法を工夫し、今後とも支援していきたいと考えています。

平成26年度二松クラブ保護者スタッフ募集

二松クラブ担当

平素より本校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。平成23年度より始まった二松クラブの「地域、保護者、学校が一体となって児童と関わる」との趣旨を一層充実させるため、講座開設までの準備・運営をお手伝いいただく「二松クラブ保護者スタッフ」を次年度も募集させていただきます。詳しいことは、先日配布した「平成26年度二松クラブ保護者スタッフ募集のお知らせ」をご覧ください。来年度も保護者の皆様とともに二松クラブを充実させていきます。ご参加をお待ちしております。

ユニセフ募金ご協力ありがとうございました！

代表委員会担当

1月14日から18日まで行いましたユニセフ募金にたくさんのご協力をいただき、大変にありがとうございました。代表委員会の子供たちは毎日声をからして募金を呼びかけました。その声は多くの子供たちの心に届いたようです。「少ししか入ってないけど」と言いながら袋を握りしめて渡してくれる子、「間に合いますか」と放課後家に戻って持ってきてくれた子もいました。皆様から寄せられた真心の募金は世界中の国と地域で様々な活動に役立てられます。感謝状が放送室前に掲示してありますのでご覧ください。

ユニセフ募金を通して、世界中の全ての子供たちが健康で平和に暮らせる世界を目指し、一人一人が自分にできることを考えるきっかけになると嬉しいです。

心も磨く清掃！

清掃担当

4月の頃と比べると、どの子も掃除のやり方が少しずつ上手になってきました。中には、自在箒（ぼうき）を器用に扱い、ごみを集められるようになった子もいます。雑巾がけのとき、隅々まで丁寧に拭けるようになった子もいます。そして素晴らしいのは、「何のために掃除をするのか」を考え、自分の担当場所が終わったら、他の場所を手伝うことができるようになった子も見られます。

自分たちが共に生活する場所（教室・廊下・流し・昇降口）を、友達と一緒に清掃することを通して、「協力・思いやり・責任感・愛校心・勤労」の大切さを、さらに身に付けていってくれたらと思います。

新年度の就学援助について

3月3日（月）に、新年度の就学援助受付のお知らせを全児童に配布いたします。

申請書の配布は4月1日以降、市役所の教育総務課や南北市民プラザの窓口にて。また市のホームページからダウンロードすることもできます。

4年2組 公開授業について

日 時	平成26年3月6日（木）	14:05 ~ 14:50（6校時）
場 所	校庭	※雨天の場合 体育館
内 容	走・跳の運動「小型ハードル走」	

